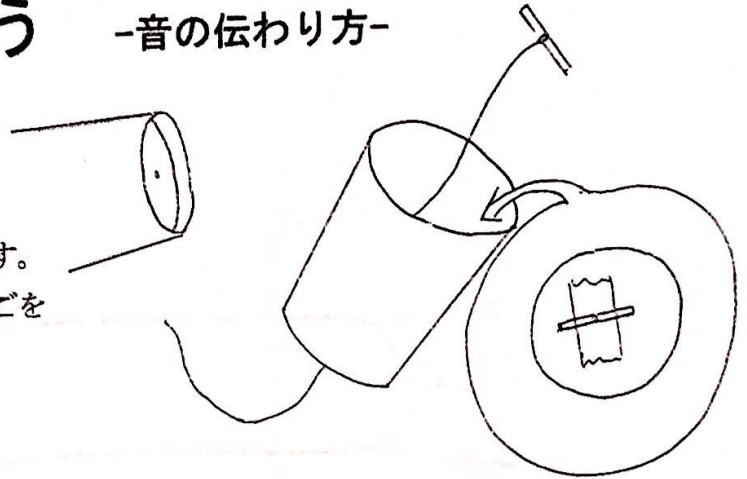


〇〇電話を作っちゃおう

-音の伝わり方-

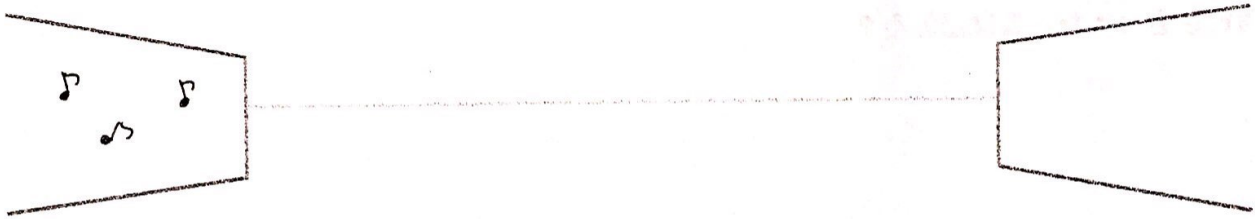


1 基本の糸電話を作ってみよう。

- ①たこ糸を紙コップのあなに通して、ひごに結びます。
- ②引っ張りすぎてあなが大きくならないように、ひごを紙コップの底へセロテープでくっつけます。
- ③両側つくってできあがり。

④しゃべるとき、聞くとき、マイカップを重ねよう。

糸電話は声をどうやって伝えているのでしょうか。



声は () の振動です。
 () は紙コップの底を振動させます。
 紙コップの底は () を振動させます。
 () は次の紙コップの底を振動させ、
 () に振動を伝え、耳に伝わります。

そう音の正体は () なんです。

ためしてみよう。糸電話で声が聞こえなくなるときはどんなとき？ それはなぜ？

2 他の材料でも電話を作って聞こえ方をくらべてみよう。

アルミの針金

毛糸

風船 (作り方はうらを見てね)

プラスチックテープ (PPテープ)

1位

2位

3位

4位